

# 電子入札のよくある質問と回答(FAQ)

## 1. 電子入札全般

- Q 1-1 : 電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？
- Q 1-2 : 用意するパソコンの要件を教えてください。
- Q 1-3 : クライアントパソコンのOSは何がいいですか？
- Q 1-4 : 電子入札が動作するブラウザは何がありますか？
- Q 1-5 : インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？
- Q 1-6 : 国土交通省の電子入札システムを使用しているパソコンで東日本高速道路株式会社の電子入札システムの使用はできますか？
- Q 1-7 : java policy とはどのようなものですか？
- Q 1-8 : java policy の設定方法は？
- Q 1-9 : 電子入札システムの利用にあたり注意事項はありますか？
- Q 1-10 : 電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用してもかまわないですか
- Q 1-11 : 画面上部中央に日付・時間が表示されない。(日付・時間の表示部分が、読み込みのまま、灰色のまま、X (赤色) など)
- Q 1-12 : 「Java アプレット読み込み中」のまま時刻表示されない。
- Q 1-13 : 作業中に稼働時間を過ぎた場合はどうなりますか？
- Q 1-14 : 電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？
- Q 1-15 : 電子入札システムの運用時間帯は？

## 2. ICカード

- Q 2-1 : 東日本高速道路株式会社電子入札システムに必要なICカードは、どのようなものですか？
- Q 2-2 : ICカード及びICカードリーダはどこで購入できますか？
- Q 2-3 : ICカード取得に必要な日数はどのくらいか？
- Q 2-4 : どの認証局でICカードを入手すればよいか？
- Q 2-5 : PIN番号とは何ですか？
- Q 2-6 : PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？

## 3. 利用者登録

- Q 3-1 : 利用者登録は必ず行う必要がありますか？
- Q 3-2 : 資格審査情報検索画面の「登録番号」には何を入力すれば良いですか？
- Q 3-3 : 資格審査情報検索画面の「称号又は名称」の文字制限等がありますか？
- Q 3-4 : 資格審査情報検索画面の「ユーザID」及び「パスワード」は何を入力すれば良いですか？
- Q 3-5 : ICカードは、誰の名義で利用者登録すればよいですか？
- Q 3-6 : 共同企業体の場合のICカードはどのように登録すればよいですか？
- Q 3-7 : 複数のICカードを利用者登録できますか？
- Q 3-8 : 複数枚のICカードを利用者登録する場合は、別の認証局のICカードでも登録できますか？
- Q 3-9 : 国土交通省を利用しているのですが、ICカードは機関ごとに更新するのですか？
- Q 3-10 : 利用者登録の手続きを終えたのですが、利用者登録完了通知メールが届きません。

- Q 3-11 : ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすれば良いですか？
- Q 3-12 : PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが出る。
- Q 3-13 : ICカード更新を行った場合、実施途中の案件に引き続き参加出来ますか？
- Q 3-14 : 企業IDとは何ですか？

## 4. アプレットエラー

- Q 4-1 : アプレットエラー「デバイスが使用できません。」
- Q 4-2 : アプレットエラー「ログインに失敗しました」
- Q 4-3 : アプレットエラー「署名検証が失敗しました。」・「署名検証が行なわれませんでした。」
- Q 4-4 : 「APPLET-ERROR-01400205-10048」(PIN番号入力時)  
「APPLET-ERROR-01400209-19999」(PIN番号入力時)
- Q 4-5 : 「APPLET-CRITICAL-00103404-19999」(PIN番号入力時)
- Q 4-6 : アプレットエラー「ログインエラー」
- Q 4-7 : 「乱数署名が正しく行われませんでした。」とエラーメッセージが表示される。
- Q 4-7 : 「APPLET-ERROR-00103101-03001」(PIN番号入力時)  
「APPLET-CRITICAL-00101901-03002」(PIN番号入力時)  
「APPLET-CRITICAL-00103101-03002」(PIN番号入力時)
- Q 4-8 : その他のアプレットエラー

## 5. 電子入札操作方法

※電子入札の操作方法については、[電子入札操作マニュアル](#)をご確認下さい。

- Q 5-1 : 調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどのような機能ですか？
- Q 5-2 : 受付票や通知書が到着すると「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールが届きますが、送信元メールアドレスに対して質問を送付することは可能でしょうか？
- Q 5-3 : 競争参加資格確認申請書ファイルの作成はどのように作成すればいいですか。
- Q 5-4 : 開札時間が遅れている場合等はどこを確認すれば良いですか？
- Q 5-5 : 入札書の金額を間違えました。修正して再提出はできますか？
- Q 5-6 : 公示されている案件内容に不明点があります。

## 6. 検証機能

- Q 6-1 : 検証機能とは何ですか。
- Q 6-2 : 電子入札システムの検証機能はICカードリーダーが無くても操作することが出来ますか。
- Q 6-3 : 入札に参加しましたが、検証機能で公開されてません。
- Q 6-4 : 検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とはこういったものですか？

## 7. 質問回答

- Q 7-1 : 説明要求の「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、入札に参加していない企業も閲覧可能でしょうか？
- Q 7-2 : 質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能ですか？
- Q 7-3 : 説明要求で質問を登録したが、回答一覧に添付ファイルが表示されません。
- Q 7-4 : 質問を間違えて登録したのですが、取消・変更をすることはできますか？

## 1. 電子入札全般

Q 1-1 : 電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？

A 1-1 : 電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。

- 1) パソコン
- 2) インターネット接続環境 (HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP が可能なこと)
- 3) 電子証明書 (ICカード)
- 4) ICカードリーダー/ライター
- 5) コアシステムインストール用の関連ソフト

Q 1-2 : 用意するパソコンの要件を教えてください。

A 1-2 : 電子入札 ASP にて使用するパソコンは以下のとおりです。

Windows XP (32bit 版) の場合 《2014 年 4 月サポート終了》

項目	要件
CPU	PentiumⅢ800MHz 同等以上 (1.2GHz 以上推奨)
メモリ	512MB 以上 (1GB 以上推奨)
HDD	1 ドライブの空きが、500MB 以上の空き容量
ポート	IC カードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768 ピクセル (XGA) 以上

Windows Vista / Windows7 / Windows8.1 の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	OSの種類により要件が異なります。 ①Windows Vista / Windows7 / Windows8.1 (32bit 版) の場合 1.0GB 以上推奨 ②Windows7 / Windows8.1 (64bit 版) の場合 2.0GB 以上推奨
HDD	1 ドライブの空きが、1GB 以上の空き容量
グラフィック プロセッサ (GPU)	WDDM 対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB 以上) 推奨
ポート	IC カードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024×768 ピクセル (XGA) 以上

Q 1-3 : クライアントパソコンの OS は何がいいですか？

A 1-3 : 電子入札 ASP にて動作確認済の OS は以下のとおりです。

項目	要件
OS (基本ソフト)	①Windows XP Professional SP3 《2014 年 4 月サポート終了》 ②Windows Vista Business SP1、SP2 (32bit 版) ③Windows 7 Professional SP なし、SP1 (32bit 版) Windows 7 Professional SP1 (64bit 版) また、Windows 7 の XP モードについては対象外となります。 ④Windows 8.1 エディションなし、Pro (32bit 版 / 64bit 版) ※Windows 8 については、Windows 8.1 に無償でアップグレード可能となります。Windows 8.1 のご利用をお願いします。

Q 1-4 : 電子入札が動作するブラウザは何がありますか？

A 1-4 : 電子入札 ASP にて使用できるブラウザは以下のとおりです。

OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。

①Windows XP の場合 《2014 年 4 月サポート終了》

Internet Explorer 8

②Windows Vista の場合

Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9

③Windows 7 の場合

Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9

Internet Explorer 10 / Internet Explorer 11

④Windows 8.1 の場合

Internet Explorer 11

※Windows 7(64bit 版)の場合、Internet Explorer は 32bit 版をご利用ください。

注:Internet Explorer 以外のブラウザソフト(Chrome、Firefox 等)には対応しておりません。※認証局が発行する電子証明書( I Cカード)を利用する場合、各認証局によって対応ブラウザが設定されている場合があります。 I Cカードを取得した認証局に確認してください。

Q 1-5 : インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？

A 1-5 : 以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。

インターネットサービスプロバイダー (ISP) または社内のシステム管理者にご確認ください。

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps 以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・ HTTP : Hyper Text Transfer Protocol ・ HTTPS : Hyper Text Transfer Protocol Security ・ LDAP : Lightweight Directory Access Protocol

【注】社内 LAN を使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。

Q 1-6 : 国土交通省の電子入札システムを使用しているパソコンで東日本高速道路株式会社の電子入札システムの使用はできますか？

A 1-6 : 国土交通省電子入札システムが問題なく動作しているパソコンであれば東日本高速道路株式会社の java policy の設定を追加するだけで東日本高速道路株式会社の電子入札システムを使用することができます。

Q 1-7 : java policy とはどのようなものですか？

A 1-7 : 電子入札システムのプログラムをクライアントマシンにダウンロードするための設定です。この設定を行わないと電子入札システムを使用することができませんのでご注意ください。

Q 1-8 : java policy の設定方法は？

A 1-8 : 各認証局の java policy 設定ツールで、東日本高速道路株式会社電子入札システム java policy の URL 「<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/>」を設定してください。設

定方法につきましては、各認証局までお問い合わせください。

Q 1-9 : 電子入札システムの利用にあたり注意事項はありますか？

A 1-9 : 以下内容を確認・注意してください。

項目	要件
使用する Windows ユーザ名	2バイト文字（※）を使用していないこと。 ※2バイト文字：全角文字のこと。
使用する Windows ネットワークのドメイン名	
JAVA インストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	Internet Explorer では、セキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり以下の設定が必要となります。 ・ポップアップブロック機能 ・ダウンロード防止機能
互換表示に関する設定	Internet Explorer8 以降では、Internet Explorer7 以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。
使用フォントに関する設定	電子入札システムで文字を正常に表示するためには JIS2004 使用制限に関する設定が必要となります。

（資料 1）信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応

Q 1-10 : 電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用してもかまわないですか

A 1-10 : 他業務との競合により応札時刻に間に合わない等の問題が発生します。できるだけ「専用機」の準備をお願いします。

Q 1-11 : 画面上部中央に日付・時間が表示されない。（日付・時間の表示部分が、読み込みのまま、灰色のまま、X（赤色）など）

A 1-11 : ①java policy が正確に設定されていない可能性があります。登録した URL をご確認ください。

②java のバージョンが指定されたバージョンと異なっている可能性があります。OS、ブラウザの組合せにより利用できる java のバージョンが異なりますので、正しいバージョンの java がインストールされていることをご確認ください。お使いの環境にて利用できる java のバージョンについては、利用している IC カードの民間認証局にご確認ください。

（資料 2）Java バージョン確認

Q 1-12 : 「Java アプレット読み込み中」のまま時刻表示されない。

A 1-12 : 「Java アプレット読み込み中」が出ている間は正常に動作していますので、時刻が表示されるまでお待ちください。時刻が表示される前に操作すると、画面が固まる場合があります。

Q 1-13 : 作業中に稼働時間を過ぎた場合はどうなりますか？

A 1-13 : システム稼働時間を過ぎると予告なくシステムを停止する場合があります。時間前に作業を完了するようにして下さい。

Q 1-14 : 電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？

A 1-14 : 最後にサーバーと通信してから10分でタイムアウトになります。

Q 1-15 : 電子入札システムの運用時間帯は？

A 1-15 : 運用時間は土日祝祭日及び年末年始を除く9:00~20:00となっています。

ヘルプデスクについては、同9:00~17:30となっています。

## 2. ICカード

Q 2-1 : 東日本高速道路株式会社電子入札システムに必要なICカードは、どのようなものですか？

A 2-1 : 東日本高速道路株式会社電子入札システムで使用するICカードは、コアシステムを採用している国土交通省や他の自治体と共通のものを使用することができます。

ただし、商業登記認証局の発行する電子証明書を格納したICカードはではご利用になれません。民間認証局発行のICカードをご利用下さい。

Q 2-2 : ICカード及びICカードリーダーはどこで購入できますか？

A 2-2 : コアシステム対応の民間認証局から購入することができます。

民間認証局の紹介等の電子入札システムに関する情報は「電子入札コアシステム開発コンソーシアム」のホームページに掲載してありますので、参考としてください。

(HPアドレス : <http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/index.html>)

Q 2-3 : ICカード取得に必要な日数はどのぐらいか？

A 2-3 : ICカード申込申請から発行までの期間等は認証局により異なりますので、詳細は各認証局へお問い合わせ下さい。

Q 2-4 : どの認証局でICカードを入手すればよいか？

A 2-4 : 認証局は複数あり、金額設定等が異なるので「電子入札コアシステム開発コンソーシアム」のホームページを参考に各企業で検討してください。

(HPアドレス : <http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/index.html>)

Q 2-5 : PIN番号とは何ですか？

A 2-5 : コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号です。

Q 2-6 : PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？

A 2-6 : ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。ご利用の電子認証局にお問い合わせください。

## 3. 利用者登録

Q 3-1 : 利用者登録は必ず行う必要がありますか？

A 3-1 : 利用者登録を行わなければ、電子入札システムが利用できません。

なお、利用者登録は各調達機関に対して行う必要があります。



Q 3-2 : 資格審査情報検索画面の「登録番号」には何を入力すれば良いですか？

A 3-2 : 業者番号は、当社のホームページに掲載している有資格者名簿に記載のコード番号（10桁）のうち、左から2番目の数字を削除した9桁の数字を入力してください。

(例) コード番号 1234567890

システム入力時 134567890

(※コード番号の左から2桁目「2」を削除して入力)

※月の途中で競争参加資格認定を受けた場合、利用者登録については翌月から行えるようになります。

Q 3-3 : 資格審査情報検索画面の「称号又は名称」の文字制限等がありますか？

A 3-3 : 当社のホームページに掲載している有資格者名簿に記載の企業名を全角で入力してください（全角1文字の(株)、(有)の文字並びに半角文字及び記号は使用できません。）。

Q 3-4 : 資格審査情報検索画面の「ユーザID」及び「パスワード」は何を入力すれば良いですか？

A 3-4 : 入力する必要はありません。

Q 3-5 : ICカードは、誰の名義で利用者登録すればよいですか？

A 3-5 : 代表者又は代表者から入札、見積及び契約の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録してください。

Q 3-6 : 共同企業体の場合のICカードはどのように登録すればよいですか？

A 3-6 : 特定JV及び経常JVのICカードの運用については、電子入札留意事項をご確認下さい。

Q 3-7 : 複数のICカードを利用者登録できますか？

A 3-7 : 複数のICカードを利用者登録出来ます。

Q 3-8 : 複数枚のICカードを利用者登録する場合は、別の認証局のICカードでも登録できますか？

A 3-8 : 可能です。しかし、1台のPCに別の認証局のソフトをインストールすると不具合が発生する恐れがあるので、別々のPCにインストールする必要があります。

Q 3-9 : 国土交通省を利用しているのですが、ICカードは機関ごとに更新するのですか？

A 3-9 : ICカード更新は利用者登録を行っている調達機関毎に実施してください。

Q 3-10 : 利用者登録の手続きを終えたのですが、利用者登録完了通知メールが届きません。

A 3-10 : メール通知には、しばらく時間がかかることがあります。しばらく経ってもメールが届かない場合は、誤ったメールアドレスを登録している可能性がありますので、利用者登録メニューの「変更」からご確認下さい。

Q 3-11 : ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすれば良いですか？

A 3-11 : 利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすでに登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。

Q 3-12 : PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが出る。

A 3-12 : 利用者登録をおこなっていない場合に表示されるメッセージです。利用者登録をおこなってください。

Q 3-13 : ICカード更新を行った場合、実施途中の案件に引き続き参加出来ますか？

A 3-13 : 入札書提出前であれば可能です。入札書提出後に更新した場合は、提出した入札書が無効となりますので更新はご遠慮ください。また、更新時期が入札書提出から開札日時と重なってしまう場合は、紙による入札に切り替える等の措置が必要となりますので、あらかじめ発注機関にご相談ください。

Q 3-14 : 企業IDとは何ですか？

A 3-14 : 企業IDとは、16桁の番号で、利用者登録完了の証として業者単位に採番される電子入札ASP固有の番号です。

## 4. アプレットエラー

Q 4-1 : アプレットエラー「デバイスが使用できません。」

A 4-1 : ① ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。

Q 4-2 : アプレットエラー「ログインに失敗しました」

A 4-2 : ① ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。  
② PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。

Q 4-3 : アプレットエラー

「署名検証が失敗しました。」

「署名検証が行なわれませんでした。」

A 4-3 : ①初回

一時的な不具合である場合があります。30分ほど経ってからもう一度実行してみてください。

②再現性あり

ICカードのログイン設定ができていない可能性があります。ログイン設定を実施してください。(ログイン設定に関する不明点は各認証局にお問い合わせ下さい。)

③再現性があり②が完了している場合

インターネットでプロキシサーバを用いて接続している場合は、認証局発行説明書を参照しプロキシサーバ設定を行って下さい。プロキシサーバの使用有無等についてはシステム管理者にお問い合わせください。

Q 4-4 : 「APPLET-ERROR-01400205-10048」(PIN番号入力時)

「APPLET-ERROR-01400209-19999」(PIN番号入力時)

A 4-4 : ポップアップブロックが原因と想定されます。

WindowsXP SP2 をご利用の場合、ポップアップブロックを解除してください。

各種ツールバー(Google, MSN, Yahoo! ツールバー等) をインストールしている場合には、ポップアップブロックを解除してください。

Q 4-5 : 「APPLET-CRITICAL-00103404-19999」(PIN番号入力時)

A 4-5 : 不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。

キャッシュのクリアをお願いいたします。

(資料3) キャッシュクリア手順



Q 4-6 : アプレットエラー「ログインエラー」

A 4-6 : 不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。  
キャッシュのクリアをお願いいたします。  
(資料3) キャッシュクリア手順

Q 4-7 : 「乱数署名が正しく行われませんでした。」とエラーメッセージが表示される。

A 4-7 : 不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。  
キャッシュのクリアをお願いいたします。  
(資料3) キャッシュクリア手順

Q 4-7 : 「APPLET-ERROR-00103101-03001」(P I N 番号入力時)  
「APPLET-CRITICAL-00101901-03002」(P I N 番号入力時)  
「APPLET-CRITICAL-00103101-03002」(P I N 番号入力時)

A 4-7 : ① I C カードリーダを接続したまま P C を再起動し再度ご確認ください。  
② Java ポリシーの設定ができていないか確認してください。  
③ P I N 番号の入力に間違いがないか確認してください。  
④ I C カード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので各認証局までお問い合わせください。

Q 4-8 : その他のアプレットエラー

A 4-8 : アプレットエラーに表示されているメッセージをヘルプデスクにお伝え下さい。また、  
何時何分頃どのような作業で発生したかをお教え願います。  
またブラウザがエラー発生時の状態を保持していましたら java Console の取得をお願いいたします。  
(資料4) java Console の取得手順

## 5. 電子入札操作方法

**※電子入札の操作方法については、電子入札受注者操作マニュアルをご確認下さい。**

Q 5-1 : 調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどのような機能ですか。

A 5-1 : 参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。

Q 5-2 : 受付票や通知書が到着すると「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールが届きますが、送信元メールアドレスに対して質問を送付することは可能でしょうか？

A 5-2 : 送信元アドレス (E-mail:[ebs@e-nexco.co.jp](mailto:ebs@e-nexco.co.jp)) は、送信専用(自動送信)のメールアドレスであり、当該メールアドレスに返信しても、発注者側では受け取ることはできません。質問等は直接発注期間にお問い合わせ下さい。

Q 5-3 : 競争参加資格確認申請書ファイルの作成はどのように作成すればいいですか。

A 5-3 : 添付するファイルの内容につきましては入札公告(説明書)または「入札者に対する指示書」をご確認下さい。なお、入札公告(説明書)のご不明な点は、各発注機関担当者にお問い合わせ下さい。

Q 5 - 4 : 開札時間が遅れている場合等はどこを確認すれば良いですか？

A 5 - 4 : 電子入札システムの「入札状況一覧」に該当案件を表示し、「状況」表示ボタンをクリックして下さい。発注者から提供された情報は、「作業状況確認」画面にて確認することができます。「作業状況確認」画面を表示するには、情報は「〇月〇日×時×分現在、～により開札を一時間遅らせます」というような案内で提供される予定です。

Q 5 - 5 : 入札書の金額を間違えました。修正して再提出はできますか？

A 5 - 5 : 入札書の再提出及び提出後の入札金額の確認は不可能となります。入札額の間違いには十分にご注意ください。

Q 5 - 6 : 公示されている案件内容に不明点があります。

A 5 - 6 : 各案件についてのご質問は該当する案件に発注機関担当者にお問い合わせください。

## 6. 検証機能

Q 6 - 1 : 検証機能とは何ですか。

A 6 - 1 : 電子入札が行われた案件に対して、入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。

Q 6 - 2 : 電子入札システムの検証機能は I C カードリーダーが無くても操作することが出来ますか。

A 6 - 2 : 検証機能は I C カードを使用しませんので、I C カードリーダーが無くても操作することが出来ます。

Q 6 - 3 : 入札に参加しましたが、検証機能で公開されてません。

A 6 - 3 : 入札結果は開札終了後に公開されることになっています。開札が終了しているにも関わらず公開されていない場合は、発注機関担当者にお問い合わせください。

Q 6 - 4 : 検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とはどういったものですか？

A 6 - 4 : ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが出来ます。

## 7. 質問回答

Q 7 - 1 : 説明要求の「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、入札に参加していない企業も閲覧可能でしょうか。

A 7 - 1 : 「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、I C カードを取得している全ての方に閲覧して頂けますので、入札に参加していない方でも閲覧可能です。

Q 7 - 2 : 質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能ですか？

A 7 - 2 : 入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。ただし、業者名称は表示されません。

Q 7 - 3 : 説明要求で質問を登録したが、回答一覧に添付ファイルが表示されません。

A 7-3 : 質問登録後は添付ファイルは表示されません。  
登録前に添付内容をご確認下さい。

Q 7-4 : 質問を間違って登録したのですが、取消・変更をすることはできますか？

A 7-4 : 取消・変更はできません。  
各発注機関担当者までお問い合わせ下さい。

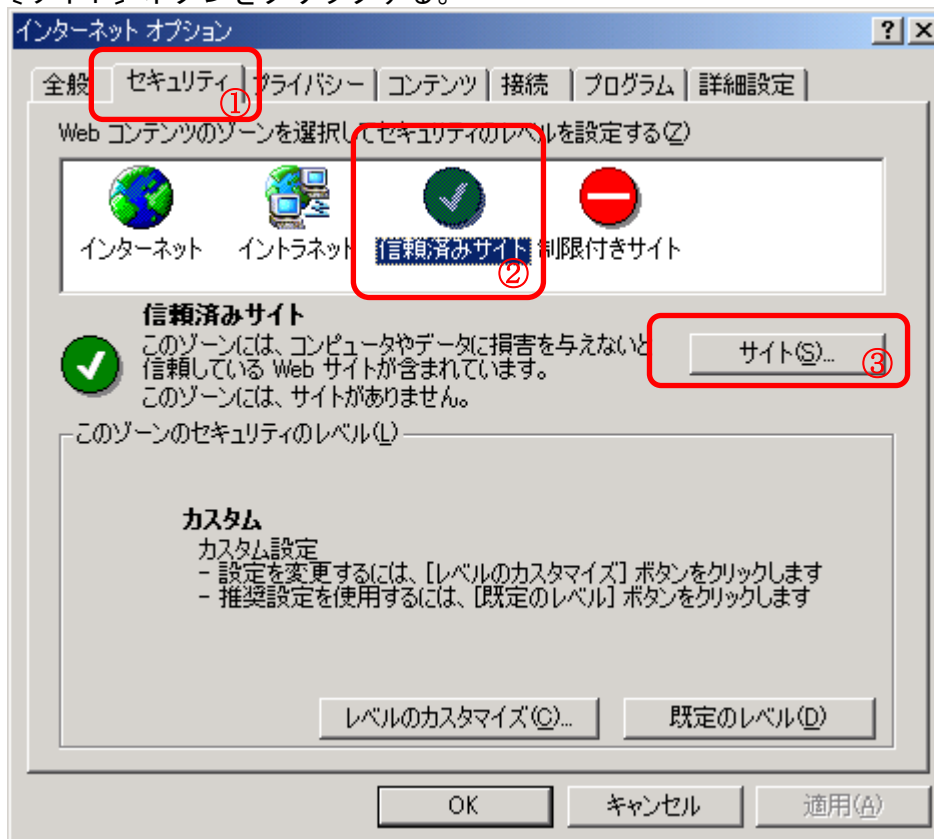
## ○資料 1 信頼済みサイトの設定・ポップアップブロック対応

### 1. 信頼済みサイトの設定を行う

(1) Internet Explorer のメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。



(2) インターネットオプションダイアログの [セキュリティ] タブの [信頼済みサイト] を選択し、[サイト] ボタンをクリックする。



(3) 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を実施する。

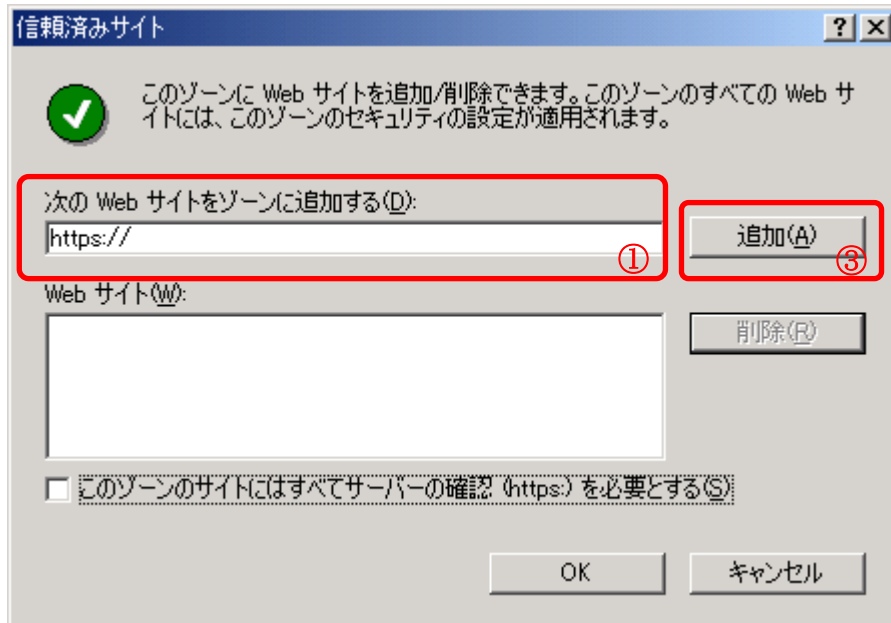
① [次の Web サイトをゾーンに追加する(D) ;] 欄に電子入札 URL を入力する。

URL:<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>

② [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認(https:)を必要とする(S)] のチェックをはずす。

③ [追加] ボタンをクリックし、[Web サイト(W)] に URL が追加されたことを確認する。

④上記 1) ~ 3) を必要なサイト分行う。



## 2. ポップアップブロック解除

(1) ポップアップブロック解除

上記設定後、「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」が表示される場合、表示部分を右クリックして「このサイトのポップアップを常に許可(A)」を選択してください。

(2) Yahoo、Google ツールバー削除

また、Yahoo や Google のツールバーを使用している場合には、それぞれのツールバーを削除してください。

(3) ポップアップブロック解除 (①とは別の対応方法)

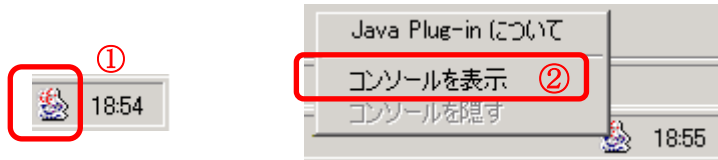
インターネットオプションダイアログの [プライバシー] タグの [信頼済みサイト] を選択し、[ポップアップブロッカー設定] ボタンをクリックする。

[許可するアドレス] に上記「(1) ③」で設定した URL を入力し、[追加] ボタンをクリックする。

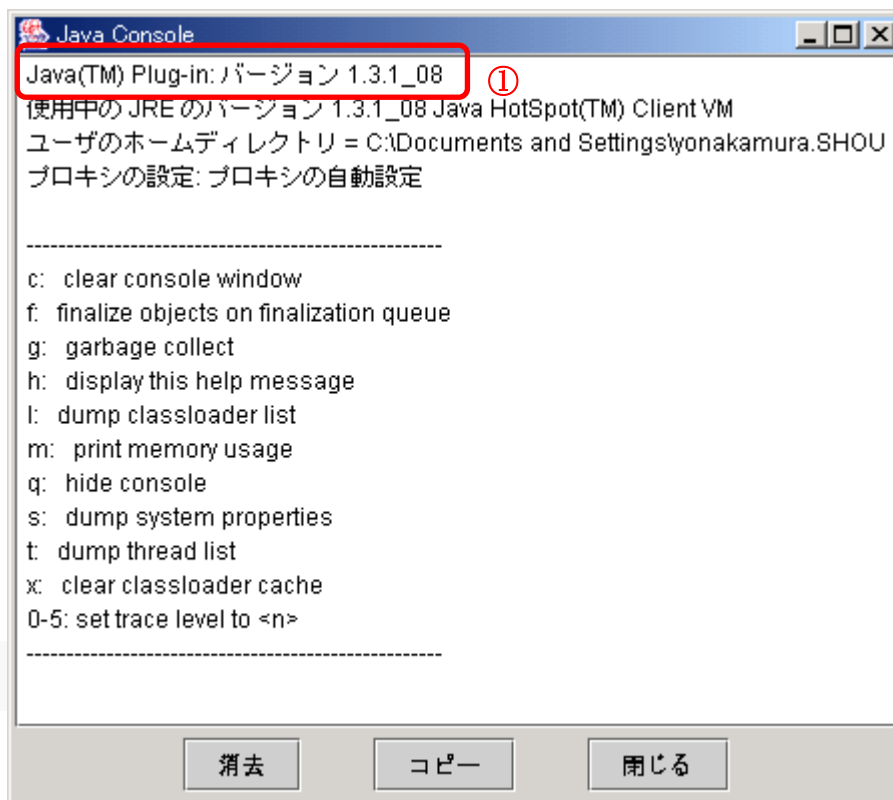
[許可されたサイト(S)] に入力した URL が追加されたことを確認する。

## ○資料2 Javaバージョン確認

(1) 電子入札使用中にタスクバーに表示される Java のマークを右クリックし、[コンソールを表示] をクリックする。



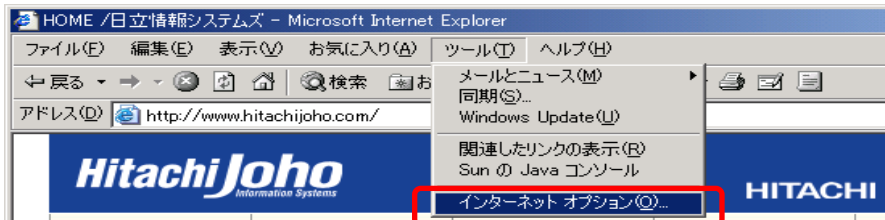
(2) 画面に表示されるバージョンを確認する。



## ○資料3 キャッシュクリア手順

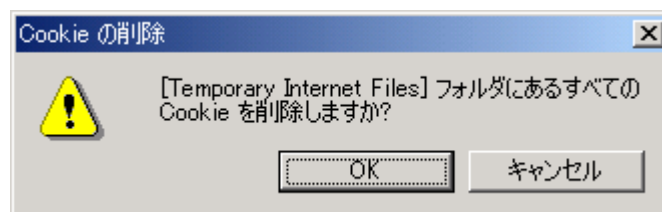
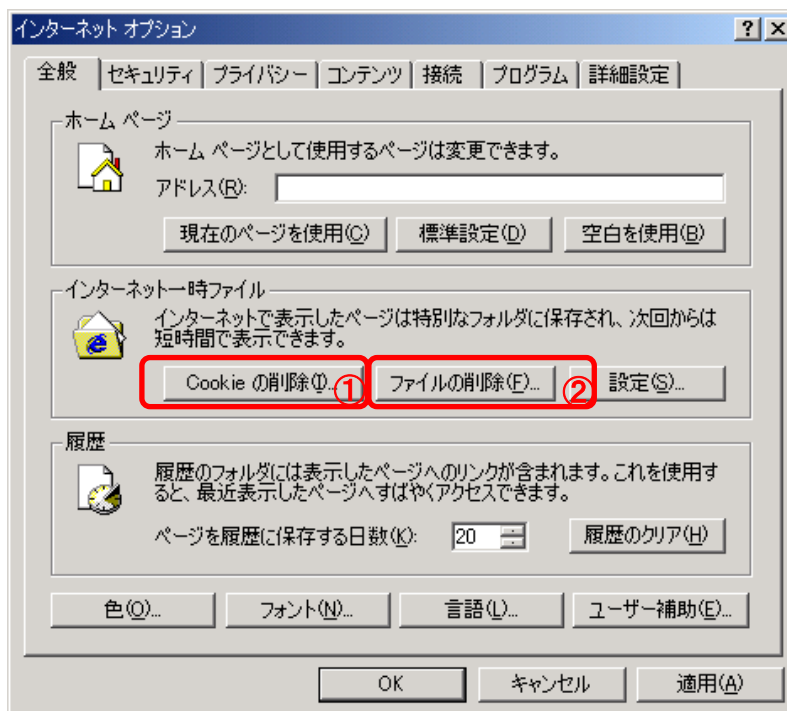
### 1. インターネットエクスプローラー履歴クリア

(1) Internet Explorer のメニューバー [ツール] - [インターネットオプション (O)] を選択する。



(2) インターネットオプションダイアログにて [全般] タグを選択する。

- ・「インターネット一時ファイル」にある [Cookie の削除(I)] をクリックする。
- ・Cookie の削除メッセージについて [OK] をクリックする。
- ・「インターネット一時ファイル」にある [ファイルの削除(I)] をクリックする。
- ・「すべてのオフライン コンテンツを削除する(D)」をチェックする。
- ・ファイルの削除メッセージについて [OK] をクリックする。





## 2. Javaのキャッシュをクリアする

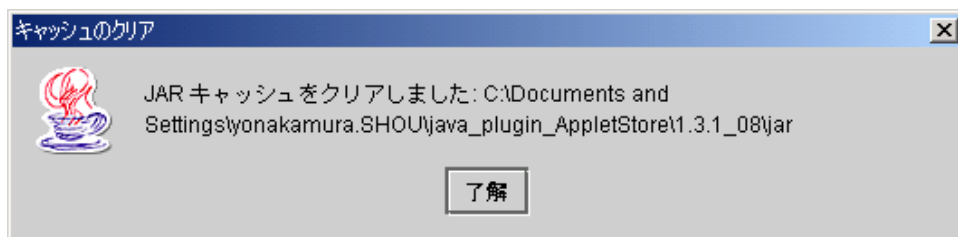
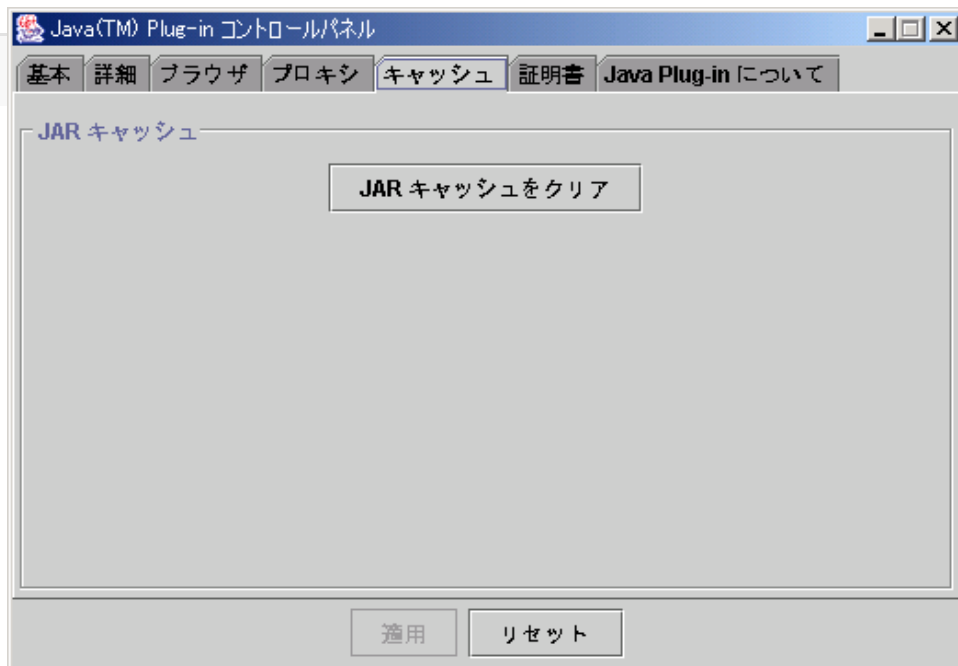
- (1) 「スタート」ボタンからコントロールパネルを選択する。
- (2) 「Java Plug-in 1.3.1\_\*\*」をダブルクリックする。

※WindowsXPにてカテゴリ表示の場合には、

左側の「関連項目」から「コントロールパネルのその他のオプション」を選択  
>Java Plug-inをダブルクリックする。

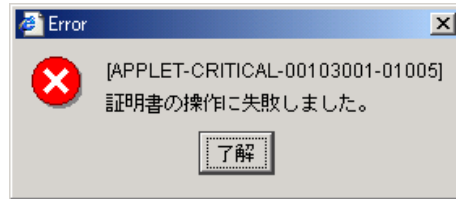


- (3) [キャッシュ] タグを選択する。
  - ・ [JAR キャッシュをクリア] をクリックする。
  - ・ キャッシュのクリアメッセージが表示されたら [了解] をクリックする。
  - ・ Java(TM) Plug-in コントロールパネル画面を右上の [×] ボタンで閉じる。

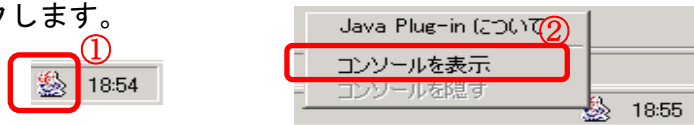


## ○資料4 Java Consoleの取得手順

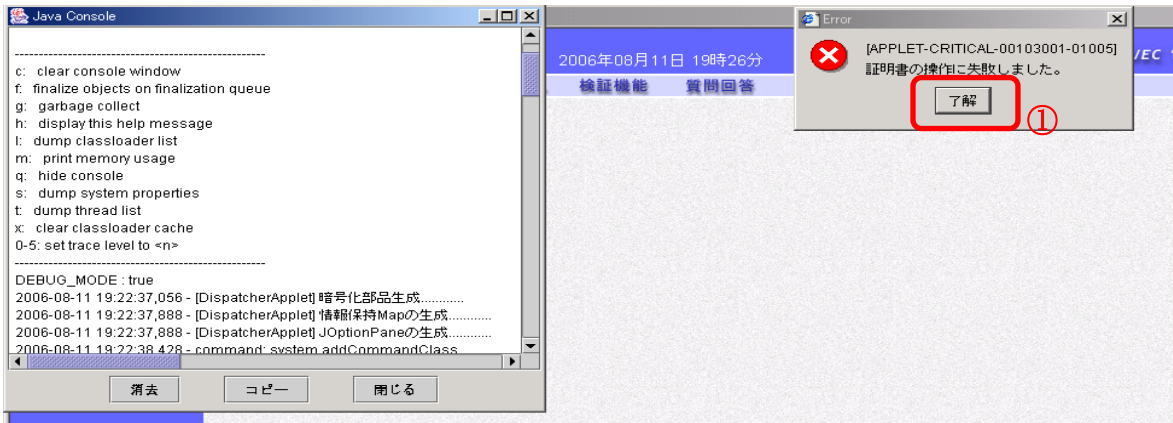
- (1) 下記に示すようなエラーが発生した場合には、エラー発生画面にてキーボードの「PrintScreen」キーを押下し、画面ハードコピーを取得する。



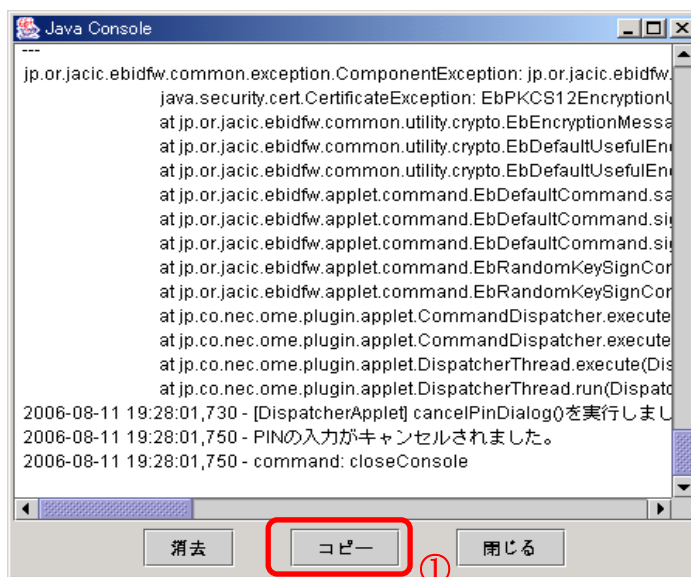
- (2) Word や Excel を開き「貼り付け」を実行する。(画面のハードコピーがペーストされます。)  
(3) 電子入札使用中にタスクバーに表示される Java のマークを右クリックし、[コンソールを表示] をクリックします。



- (4) エラーメッセージの [了解] ボタンをクリックします。



- (5) Java Console の [コピー] ボタンをクリックします。



- (6) Word や Excel を開き「貼り付け」を実行する。(Java Console のログがペーストされます)